

## (県協働部署用) 協働事業評価・報告書

事業名	困難を抱える 10 代の子ども・若者への相談支援事業
県協働部署名	福祉子どもみらい局福祉部生活援護課 教育局支援部学校支援課 教育局指導部高校教育課
団体名	特定非営利活動法人多文化共生教育ネットワークかながわ
事業期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

## 1 個別事業ごとの実施結果

事業 1	アウトリーチ相談支援事業
(1) 実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	<p>団体及び各協働部署間での協議を進め、対象校 7 校を選定するとともに、団体と協働で各対象校に訪問して事業説明を行うことで、対象校における当事業への理解を深め、学校と団体の連絡体制の整備を早い段階で行うことができた。</p> <p>また、窓口一覧、事業利用にあたってのチラシ、団体からの報告様式などを協働のうえ作成し、円滑な事業運営のための体制を整えることができた。</p> <p>一方で、相談依頼があった県立高校は 6 校であったことから、本事業における支援事例を対象校間で共有する場を設けるなど、引き続き、学校との信頼関係を築きながら、学校関係者の事業への理解を深め、学校が本事業を活用しやすくなるような運営や企画を検討する必要がある。</p>
(2) 目標の達成状況	<p>ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。(85%) ※1 年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。</p> <p>イ) 上記ア) のように判断した理由を記入してください。 対象校の選定、運営体制の整備は実施済みで、アウトリーチ支援回数も想定より実施できているが、相談依頼がない対象校があったため、85%としている。</p> <p>ウ) この事業の課題と対応策 対象校 7 校のうち相談依頼があった県立高校は 6 校、アウトリーチ支援回数は 94 回である。学校からの依頼をどのように引き出していくのか、そしてそれを本事業のアウトリーチ支援にいかにつなげるかが課題である。 今後も引き続き、学校関係者向けの事例共有会や意見交換会を実施するなど、学校を通じて支援対象者が団体へつながる方策を検討する必要がある。</p>

事業 2	地域の社会資源とのネットワークづくり事業
(1) 実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	<p>困難を抱える若者を支援する団体と新たにつながりを作り、県立高校に一覧表として提示することで相談があった際に、対象者がより多くの選択肢から必要な支援を受けられるようになった点は評価に値する。</p> <p>なお、子ども・若者たちが抱える多様な課題に対応するため、県の既存のネットワークと連携することなどにより、さらにネットワークの輪を広げていくことが求められる。</p>
(2) 目標の達成状況	<p>ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。(70%) ※1 年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。</p> <p>ロ) 上記ア) のように判断した理由を記入してください。 支援に対応できる支援体制の構築は進んでいる一方で、県内には様々な支援団体や支援機関があることから、さらにネットワークの輪を広げるため、70%とした。</p> <p>ウ) この事業の課題と対応策 困難を抱える子ども・若者からの相談に適切に対応できるよう、地域の社会資源やネットワーク作りの強化のために、支援団体との情報交換会や既存ネットワークとの連携等を行う。</p>

## 2 協働事業を継続する上での課題とその対応策

学校を通じて困難を抱える生徒を支援につなげることが課題である。対象校間での情報交換会や定期的な学校訪問など、学校と連携した取り組みを実施する。

## 3 負担金事業終了後の当該協働事業の見通し

現行の対象校において、当事者である子どもたちが社会に頼れるよう、また、学校と地域の社会資源が互いに信用をもって関係性を構築し、適切な支援を子どもたちに提供できるような仕組みづくりに取り組むとともに、その仕組みを教育と福祉の連携のモデルとして県内に横展開していく。

## 4 協働事業の評価 (はい・いいえ・どちらともいえない、に該当するものを残してください)

<b>1 協働事業の成果</b>	
(1)	協働することで、単独で事業を行うよりも効果やメリットがありましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(2)	事業の受益者の満足を得ることができたと思いますか。 <div>はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input checked="" type="radio"/></div>
(3)	(2)で「はい」を選んだ場合、受益者の満足度を調べるためにどのようなことをしたかを記入してください。
(4)	協働事業の成果だと言うことがあれば記入してください。 協働で実施することで、対象校への事業説明を行うなど、スムーズに事業を開始することができた。 また、実際に困難を抱える子ども・若者を地域の社会資源と連携して支援につなげることができた。
<b>2 協働事業の協議の状況</b>	
<企画段階>	
(1)	事業計画や目標の立て方について、県と団体とは事前の調整や協議を十分行いましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(2)	県と団体とは対等な立場で協議を行いましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(3)	締結した協定書は事業を効果的に実施する上で適切でしたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
<実施段階>	
(1)	意思の疎通を円滑にし、事業の進捗状況を確認するため、県と団体とは節目ごとにメールや電話でのやりとりや定期的な協議を行いましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(2)	県（団体）の置かれている状況や立場についての理解に努めましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(3)	必要な情報を県（団体）と共有することができましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(4)	協議についての課題を記入してください。 実施状況を共有しながら進めており、特段問題はない。
<b>3 協働事業の役割分担</b>	
(1)	県（団体）との役割分担は適切でしたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(2)	協働事業の実施にあたって、あらかじめ定められた役割を果たすことができましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(3)	役割分担についての課題があると思われる場合は、記入してください。 役割分担できており、特段問題はない。
<b>4 協働事業全体を通しての評価</b>	
(1)	全体として、県と団体とは対等な立場で協働ができましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(2)	この事業の課題を解決する上で、協働という手法は有効だと思いましたか。 <div>はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(3)	協働事業全体を通じて気づいた点があれば記入してください。 県立高校への事業説明や団体への支援依頼の状況を通して、学校内で把握し地域の支援までつなげることが必要な生徒がいる現状をあらためて確認でき、当事業の必要性を実感している。
<b>5 社会的認知の獲得</b>	
(1)	取り組んでいる事業や成果について社会に知らせましたか。 <div>はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/></div>
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、具体的に何をい行いどんな反応があったか（無かったのか）を記入してください。
(3)	今後に向けた課題を記入してください。 今後は一般の方が参加可能なフォーラムを開催するなど、事業実施の中で社会的認知の獲得も視野に入れた取り組みを検討していきたい。

<b>6 新たなネットワークの獲得</b>		
(1)	この事業を実施する上で新たなネットワークをつくる（広げる）必要性がありましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）努力を団体と共にしましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
(3)	(2)で「はい」を選んだ場合、どんな努力をしたのかを記入してください。	
(4)	(2)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）ことができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
(5)	(4)で「はい」を選んだ場合、具体的に関係（連携）ができた機関の名称を記入してください。	
<b>7 行政の施策等への影響</b>		
(1)	協働事業の実施により、県職員のボランティア団体等に対する認識や行政の施策等に影響を与えることができましたか。（協働部署にあっては、影響を与えられたかどうかを回答してください。）	はい・いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、具体的に変化や影響があったと思われることがあれば記入してください。	
<b>8 費用対効果</b>		
(1)	事業の効果から見て、要したコストは適切だと思いましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「いいえ」を選んだ場合、その理由と、今後の対応策を記入してください。	